播磨高原斎場（こぶし苑）火葬炉設備更新工事に係る公募型プロポーザル実施要領書等に関する質問書に対する回答（No.1）

頁・項目	質問事項	回答
プロポーザル実施要領 P5_(7)既存施設「こぶし苑」の現地調査について	期間が令和7年5月9日までとなっておりますが、GW等の休暇も重なっており、各種業者との予定調整も必要のため、調査期間を5月末日までとしていただけないでしょうか。	技術提案書の提出期限が令和7年6月13日としていますので、5月末までとします。 なお、現地の調査日時については事前に事務局に連絡すること。
プロポーザル実施要領 P6_(4)契約の締結 ⑤債務負担について	令和7年度の支払いが¥0となっておりますが、令和7年度分の請求は令和8年度に回すという認識で宜しいでしょうか。	令和7年度は実施設計図書の作成業務が考えられますが、この費用については令和8年度の業務に含めることとします。
プロポーザル実施要領 P5_(4)参加表明書の提出 ④_⑤配置予定技術者調書について	配置予定技術者について、契約時に同等以上の資格、技能を有する者への変更を行うことが可能でしょうか。	契約時に提出した配置技術者の資格と同等かそれ以上の資格を有するものであれば変更は可能とします。
プロポーザル実施要領 P7_(5)⑧イ) 要求水準書 P2 第2節 (2) 1) 様式11 火葬件数	火葬件数について、実施要領では令和5年度実績670件、要求水準書では令和12年予測742件/年、様式11では令和17年予測1,575件/年とあります。どちらの記載を優先すれば宜しいでしょうか。	要求水準書の令和12年予測値（742件）で計算してください。
プロポーザル実施要領 P7_(5)⑧ウ) 様式12 都市ガス配管	実施要領では、「既存のガバナ室のガス配管の更新については事前調査のうえ必要に応じて更新する」とあり、様式12では、「1次側配管については都市ガス供給会社の工事とする」とあります。 本工事範囲は、炉室内メイン配管区分バルブ以降と考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。

播磨高原斎場（こぶし苑）火葬炉設備更新工事に係る公募型プロポーザル実施要領書等に関する質問書に対する回答（No.2）

頁・項目	質 問 事 項	回 答
プロポーザル実施要領 P8_(2)-1① 提出図書 火葬炉設備更新工事仕様書 要求水準書 P20 別紙様式-1 火葬炉設備仕様内容	要求水準書（別紙様式-1）には記載がありますが、様式集への添付がお見受けできません。提出を予定する「①火葬炉設備更新工事仕様書」は任意様式で宜しいでしょうか。 （別紙様式-1）が指定様式であれば様式集（Word データ）に追加して頂けないでしょうか。ご教示の程お願いします。	各社独自の仕様があると考えますが、様式を統一するために要求水準書に（別紙様式-1）を示しました。 従いまして、（別紙様式-1）を参考に、各社の独自の仕様を作成してください。 なお、参考として、様式（Word データ）を別添しています。
プロポーザル実施要領 P8_(2)-2 イ 提出図書 電気計装設備各設備機器の仕様書	（燃烧用空気送風機、誘引ファン設備等）の記載がありますが、これらは、主要機器として、①火葬炉設備更新工事仕様書に記載しても宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
要求水準書 P1_第1章 第1節 1. (4) 工事内容	火葬炉、汚物炉を設置する位置（空きスペースをどこにするか）は、各社提案と考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
要求水準書 P1_2 (2) 工事にあたっての基本的事項 既存建物の改修工事について	「工事に伴い・・・既存建物の改修工事は行わないこととする。」とあります。 火葬炉設備更新にあたり、空調ダクトの撤去・移設が必要不可欠となります。空調ダクトの撤去・移設工事については火葬炉企業の工事範囲となりますでしょうか。	火葬炉設備企業の工事範囲とします。
要求水準書 P4_(4) 1) 様式 9 排ガス濃度（排気筒出口）	排ガス濃度の基準について、要求水準書では「特に断りがない限り酸素濃度 12%換算値とする。ただし、ばいじん量については測定値とする」とあり、様式 9 では「酸素濃度 12%換算値はダイオキシン類のみとする」とあり、本工事の基準値と提出を予定する測定実績値（様式 9）では相違があります。今回の排ガス基準値については前記のものとの認識で宜しいでしょうか。	要求水準書に示した（4）環境汚染防止基準値としてください。

播磨高原斎場（こぶし苑）火葬炉設備更新工事に係る公募型プロポーザル実施要領書等に関する質問書に対する回答（No.3）

頁・項目	質 問 事 項	回 答
要求水準書 P17_7. 電気・計装設備 (4) 非常用発電設備について	今年1月頃に非常用発電機を更新されているようにお見受けできますが、想定する電気容量が足りないため、新たに発電機を更新する計画としてもよろしいでしょうか。また、非常時における発電機での火葬炉稼働数は何炉想定かご教示の程お願いします。	まず第一に既存の非常用発電設備の改修（増設等）で対応できるよう検討をしてください。なお、改修で対応できないようであれば新規の設備に更新することとしますが、理由を付してください。 非常時における火葬炉の稼働は同時時間帯で3炉が稼働できることとします。
プロポーザル様式集 様式12 冷却前室、炉前冷却室	様式12 火葬炉設備更新工事項目別見積書の記載項目について、炉設備に「冷却前室」があり、付帯設備Iに「炉前冷却室」があります。これらは同一のものと思われるので、どちらかを削除しても宜しいでしょうか。	炉設備の冷却前室を削除し、付帯設備Iに統一してください。